

幼児ながら感謝してゐる。先生おかすおしいいな、又明日もこんなの作つて頂戴な、なまゝお母様に甘へる様に又の日の約束をする事もある。幼稚園の御飯はおいしいわ、先生の作つたものは何でもおいしいと譽められる。これでこそ知らず／＼の中に偏食の矯正も出来るのである。

(九)お掃除

自然物の多い庭は年中落葉がある。毎朝小さい園丁に先ずも交じつてお掃除をする。廣い庭は掃く所もなか／＼多い。せつせき大人も及ばぬ程の力にて片付ける。折には美しい落葉を見て箒を投げ出す事もある。拾ひ集めた落葉、枯れ枝などは物資節約の折柄一定の場所に集めて燃料にする事を忘れない。

以上はほんの例に過ぎないのであります。保母は絶へず頭を働かせ、今日の現實に對する要求と切迫とに驅られ其大任に對し其責務を實行實施して行かねばならぬ。すべて何事をなすにも大御心に照し夫々の立場に於て一舉一動充分なる注意を拂ひ必ず御期待に添ひ奉る様心掛けねばならないと思ひます。

當園に於ける幼児の躰に

ついで

悠久二千六百年曠古未曾有の聖典に列するの光榮に浴し、胸に迫るもの一入多き中に、わけても強く心を打ちて止まぬものは幼児たちのこころである。日々にその使命の尊きこころを感じつゝ、幼児保育にたつきはるわが身ながらも、今日ほご國家の大切なる一粒を預けられてゐるのだといふ觀を深くいたしたことはかつてない。

さうかして幼児たちを立派なる皇國民とみなし、陛下の御ため御國の御ためにお立たせしなればさひたすら心に誓ふのである。

尙又愈々十六年度から實施されるこころの國民學校の新なる立場によつて、我が國教育が殆き根本から改められるこころになり、幼稚園も亦その改革に伴つて行かなければならず、遠からず幼稚園令の改正も實現されやうとされてゐる時、其の根本ともなるべき教育審議會の答申中の幼稚園に關する要綱中には、躰を重視し尙家庭との聯絡の必要さを明記されてゐる。

尙又我が國の制度や國民生活上新體制の實施につぎめてゐる今日とて、幼児保育の上にも當然反省と計畫が行はれて、保育上の新體制が樹立されなければならない。

元來幼稚園は躰の場所である。心身全體の活動から、健

康土から、情操涵養から、はた又智的活動上から、實際生活以上から、皆よい躰をつけんがための幼稚園である。然し以上種々の立場から、幼稚園の躰が新なる觀點から、従来より以上に重視されて、新體制に即應した研究も實施が行はれなければならぬ。

一、新體制下の保母

1、保母の心構

國民學校への適應さいひ、新體制保育さいひ其の對象たる幼児そのものは、只親のするまゝ保母のなすまゝである。故に家庭と充分聯絡をとりつゝ、躰の實際に當る保母の責任こそ實に重大である。之先づ第一に保母の心構を要視する所以である。これ故に保育方針の中に實施せねばならぬ具體的實際を示して、躰に對する保母の心構を確然とさせて置くことが最も重要である。右の上から先づ左の事項等につきて充分研究反省し保母陣容の整備につくす。

2、保母の再検討

1、勤務 出勤退出、執務、當番勤務等

ロ、保育法 保育案、生活指導、身の廻りの世話、個性調査、保育日誌等

ハ、環境の整理 清潔整頓、裝飾、保育準備、保母の言語動作、態度等

3、修養研究

静岡市教育振興精神(五事の誓)をもつて教育報國の誠を竭さんことを期す。

○研究保育、○躰に關する懇談

○市聯合校長會の事業と連絡をとり繼續的に修養研究をなす。

○年中行事誕生祝等の研究

二、躰の方法

1、保育精神

皇國の幼児たる自覺を強く培ひ善良なる性情、強固なる意志、緩まぬ實行の鍊成につこめる。

イ、國體に對する敬虔なる心情を啓培する

ロ、日常生活に於ける正しき習慣を得せしむ

ハ、團體生活の指導につこめる

2、保育方針

イ、皇室尊崇、敬神崇祖の念を養ひて、敬虔なる性情の涵養につこむること

ロ、幼児期特有の生活を豊かならしめて、健全なる心身の發達をはかること

ハ、自然に親しませ、運動と衛生とに留意して、身體の健康増進に努むること

ニ、環境の整理に努め、日常生活に於ける正しき習慣を得しめること

ホ、幼児の相互生活を通じて共同親和の精神を培ひ、團體生活の指導につこめること

へ、平素幼児の個性を觀察し、適切なる指導につこむること

3、計畫

イ、入園前新入園児保護者を開催し、保育方針並に保護者心得を知らしめる。

ロ、入園児の家庭狀況調をなす

ハ、一ヶ年の養方要目編制

ニ、各學期始に各組別に其の組に於ける努力點を調査し特に注意する

ホ、月別の養方要項を作製し毎月各家庭へ配布し、家庭との連絡をこり其の徹底をはかる。

へ、毎週月曜日衛生實施日として幼児の身體服裝所持品等につき特に注意

ト、一學期に於ける養の結果に關し各家庭の調査を行ひ、其の回答により將來の養の參考をなす

三、指導

以上の計畫により家庭と連絡のほかに、日常保育の實踐につこめ、體位の向上に又善良なる性情の涵養に努力いたし、就中時局に關して、皇室尊崇、國旗尊重、物資愛護、廢物利用、興亞奉公日の趣旨徹底等其の他日常の禮儀作

法、さては團體的訓練等種々の方法をこつて其の指導につこむるも、中にも効果を認めると思はれる試みにつき、三實例をあげて説明する。

1、母の會の活用

何といつても幼児の生活の大部分は家庭の母親を中心としての生活である。眞に幼児の生活に最も深き接觸あり。偉大なる感化を與へるものは家庭の母親である。幼児の生活は母親の鏡である。故に幼稚園の幼児保育が、各幼児の生活を生活全體として向上して行く爲には、さうしても先づ其の母親を捉へなければならぬ。最も密接なる關係の母親を捉へ教育することによつてこそ、幼児教育の眞價は得られるのである。この見地から從來の母の會の總會、講演會或は講習見學等による母親の指導と共に、一方幼稚園に於ける、各組別幼児の實地の保育狀況參觀並に養に關する懇談會の實施である。これは母親たちをして、一般的な幼児といふものに對する認識を深める上に、非常に効果が多し。かく一般的な幼児につきて養はれた眼によつて、わが子を見直し、他の子供と比べてわが子の特異性を掴む様にする等幼児教育の重要性を知らしめる。幸母親の理解と熱心によつて、毎回多數の出席を得、午前の參觀午後懇談會に終日を共にする等、相當効果をあげてゐる。中には甚食持參の熱心者もあり、又成績佳良なる組は僅か三名の缺

席を見たるのみのこともある。尙近頃喜ばしきは會員の時間勵行の實現にて幼兒の躰の上から誠に心強き事である。

2、生活指導

躰をするのに徒らに禁止的になつたり、無理な型に捕はれた作法を強いたりすることのない様にしたものである。さこまでも子供としての生活を活かし、子供全體の生活の中からつめて良習慣を作りたひ考へたものが左の隣組、繪日記、繪ばなし等である。日常の保育へ巧に織り込んで行く時に、幼兒のたのしみの中に何の苦もなく躰の効果はあげられてゆくのである。

1、幼稚園隣組 各組別に隣組を作り、更に園全體に及ぼし六組にて隣組を組織する。然して園全體としては、二年保育の年長組が組長格になり總て模範を示し、遊びの計畫等もなし他の組を補佐し誘導する。年中行事、日常の遊び又は外遊に於ける等種々の場合に良い習慣は養はれてゆくのである。

ロ、繪日記、主として年長組の子供に行はれてゐるが大部分の者は片假名を使用して、繪の説明もしてゐる。字の書けないものは繪のみにて自分で説明する。躰の上に又家庭聯絡の上に効果ある試みと思ふ。

ハ、繪ばなし、これは當園に於ける日常の躰事項を集めて繪ばなしに作り、保姆と幼兒の合同作製のものにて、幼

兒も非常に興味をもちて家庭との聯絡上にもこれ又効果の多いものとして實施してゐるのである。

幼稚園の情操教育

東京・本郷第一幼稚園 草野京

紀元二千六百年を迎へて新體制は理論でなく、計畫でなく著々實踐に入り、新制度に依る國民學校の誕生も目前に迫つてまゐりました。この國民學校が「皇國ノ道ニ則リテ國民ノ基礎的練成ヲナス」時に、名こそ國民幼稚園と改めないでも、事實新しい天地の空氣を呼吸する幼稚園で、朝に夕に前進しつゝ止まない幼兒を、私共幼稚園に於ける幼兒保育者は如何なる心構へで如何に保育したらよろしいのでせう、殊にその情操方面に就てこゝに少し考へてみる事に致します。

先づ第一に保育者即保姆自ら豊なる情操の持主たるべく自の修養と反省を努める事、日々多忙な社會生活がさもすれば大切な保姆自身の事をしてし勝ちです。

第二には幼兒の環境即幼稚園の室廊下庭お座敷等が善良な性情を涵養すべく、常に充分整備されてゐる事、壁の額一つでも暗い物淋しいものでなく、明るく快活に、元氣い